

保護者アンケート ご意見 要望（14名）

1. ご意見

- 先生方の負担にならないような環境になるように協力できることはやっていきたいと思っています。先生 1 人でクラス運営をするのは肉体的にも精神的にもかなり大変だと思うので、(子どもも様々です)、多くは求めています。先生が子ども達に対して余裕ある対応ができるように書類などの業務的な負担が減ることを願います。
- いつも子供のことを本当にありがとうございます。我が子で言うと、色々と課題や心配ごともありますが、ひとまず健康に過ごせて、学校に行けていること。それだけで、まずは先生方に感謝です。小学校の先生方の仕事量や内容は、本当に大変だとお察しします。月並みな言い方ですが、皆さまご無理なさらずに。どうぞご自愛ください。
- いつもお気遣いありがとうございます！頑張ります！
- いつもありがとうございます。

温かいご意見ありがとうございます。業務改善も視野に入れながら、子供たちの時間を大切に、一人ひとりに向き合っていけるように職員一同協働体制で取り組んでいきたいと思っています。

2. ご意見・要望

(1)学習指導について

- ・中・高・大学と、これから選択していく学校や学部などの選択肢を広げるため、専門の先生や先輩方の話や講義が受けられる授業を増やしてほしい。

専門性を高めるのは、子供たちの将来の目標にもつながるので、とても大切なことです。今年度は、平和教育や性教育、人権啓発講話、組踊り鑑賞など専門性の高い講師をお呼びして実施しました。保護者向けにも性教育や学校歯科医による講演などを実践しました。今後も子供たちの選択肢を広げられるような取り組みが出来るように計画していきたいと考えています。

(2)宿題について

- ①自主性に任された宿題では、取り組まない子どもたちへの対応をしっかりして欲しい。昨年まで毎日がんばりノート、音読をやっていたが、今年度ほぼ取り組まなくなった。
- ②長期休み時の宿題が少し多い気がします。

①今年度から教師が与えた宿題と児童の自主性を重視した未来ノートに分けて課題を出しています。今年度の取り組みの課題や修正点など、今後、職員で話し合いを持って、次年度の課題の出し方を検討しています。ご家庭でもお子さんに声をかけしながら、未来ノートへの取り組みの協力をお願いします。

②今年度は、児童の自由な活動時間や家族等と過ごす時間を確保する目的で、長期休業中の課題を出しすぎないように各学年調整しているところです。

(3)児童玄関の解錠について

- ①共働き世帯も多いのに学校の開所時間が7時45分からと遅く大変困っている。保護者の仕事もあり学校の開所時間より前に学校に到着してしまうので以前の7時半から開所してほしい。多くの子供たちが門の前などに集まって待っており車の通行も多いので危険だと追う。
- ②朝の開所時間が7時45分だと遅くて多くの子供たちが門の前で待っている。共働き世帯も多い時代で学校の開所時間より前に登校しなければ行けない保護者の事情を理解し7時半から学校を開けて欲しい

児童玄関の解錠時間については、南城市教育委員会でも課題となっており、今後、解錠時間をどうするのか、各学校集まって話し合いを持っている状況です。決まり次第お伝えします。

(4)学校行事について

- ・コロナに敏感になりすぎでは？遠足のバス内でのマスク使用や運動会の学年入れ替えや給食当番のマスク使用など。マスクしても意味ありません。除菌しすぎて弱くなるので最低限の手洗いうがいがだけでいいです。昔の様に全学年での運動会開催、そしてお昼ご飯を見に来てくれた親戚と親の作った弁当を食べる。私たちが子供の頃の運動会ではそれが楽しみでした。その楽しみが分からないこども達がかわいそうです。コロナなんてただの風邪なのは校長先生もご存知だと思います。マスク使用や運動会の方法考え直してください。

社会見学の時期は、数種類の感染症が流行しており、児童の安全を考え密集空間においてはマスク持参を推奨しました。また、給食配膳中のマスクは、県教育委員会が推奨しているため、本校でも実施しております。

運動会に関しては、今年度は体育館実施のため、保護者観覧場所が限られていたため入れ替え制にしました。次年度は、運動場が完成予定のため、業務改善も視野に入れ、どのように実施するかは、今後話し合いって決めていきます。

(5)生徒指導について

- ・最近、髪を染めている、ピアスをしている、などの生徒が目立つ気がします。学校では、注意などはしないのか？個人的な事で、許しているのか？小学校、中学校のうちは、ある程度の節度を守らせるのも、教育ではないか？

髪染めやピアス等は、気づいたときには、理由を確認し、指導をしています。ただ、各家庭でも様々な考えのもと子育てをしていると考えられるため、強制的に禁止するのは厳しいのが現状です。

ただし、保護者から特別な理由で申し出があれば、内容によっては許可書をだして対応しています。

(6)下校対応について

- ・一年生は特に、下校後は先生ががちゃんと見守りしてほしい。
先生方は、玄関先にて生徒を最後まで確認して下校させてほしい。

基本的には、玄関先まで担任や支援員が連れて行ってます。ただし、居残り児童や下校準備の遅い児童がいれば、担任がその子についているため、担任が連れて行けないこともあります。しかし、学校生活にもだいぶ慣れてきているので、徐々に自分たちで下校できるようにさせることも大切だと考えています。

(7)学期末などの持ち帰りの道具について

- ・休み明けに使うもので、家で使わないものは学校に置き場所を確保し置いておくことはできないですか？
お道具箱、書道、けんぱん…色々と日をかけて持ち帰ってきて、また持って行く。安全面でも持ちものは減らしたい。持ち帰りの行き来だけになっているものは、労力を省ければと思う。

夏休み前は、宿題の対応と不足している道具の補充などのために持ち帰らせることは多いですが、持ち帰る時期をずらすなど工夫、改善して取り組んでいきたいと思います。その他の長期休暇前においても、持ち帰りの荷物の軽減に取り組んでいきたいと思います

(8)個人面談について

- ・個人面談の際、前回は時間を守らない。今回は順番を飛ばされる。全く改善していない。こんないい加減な先生に子供を任せていいのか考えてしまう。

不快な思いをさせてしまい、申し訳ございませんでした。今後は、そのような事が無いように職員一同心がけてまいります。